



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2022年3月期第3四半期 決算説明資料

2022年2月7日

株式会社ケアサービス
(東証二部 2425)

**おかげさまで、弊社は 2022年1月5日 をもちまして
東京証券取引所 市場第二部へ市場変更いたしました**

【売上高】

- デイサービスは、度重なる緊急事態宣言の影響により利用控えが2021年4月より継続していたが、11月より前年並みに回復
- 訪問系サービス（訪問入浴、訪問介護、訪問看護等）は、通所系サービスの補完需要により緊急事態宣言の影響なく堅調に推移
- エンゼルケアサービスは、引き続き好調に推移

【費用面】

- 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に伴う看護師不足の影響によりデイサービス、訪問入浴サービスで、採用および人材派遣関連費用が増加
- 第3四半期は、デイサービス事業所2事業所の開設および居宅介護支援1事業所の開設移転により一時的な費用が増加

2022年3月期 第3四半期 決算概要

- 売上高： 対前年同四半期比 4.2%増収
- 営業利益： 同 16.3%増益
- 経常利益： 同 20.0%増益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益： 同 24.1%増益

(百万円)	2021年3月期3Q(連結)		2022年3月期3Q(連結)		対前年同四半期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	6,487	100.0%	6,758	100.0%	271	4.2%
売上総利益	846	13.0%	902	13.4%	56	6.7%
販売費及び一般管理費	619	9.5%	638	9.5%	19	3.2%
営業利益	227	3.5%	264	3.9%	36	16.3%
経常利益	237	3.7%	284	4.2%	47	20.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	142	2.2%	176	2.6%	34	24.1%

■ 在宅介護サービス : 対前年同四半期比 2.5%増収 2.9%減益

デイサービス2事業所、居宅介護支援1事業所の開設による一時的な費用増

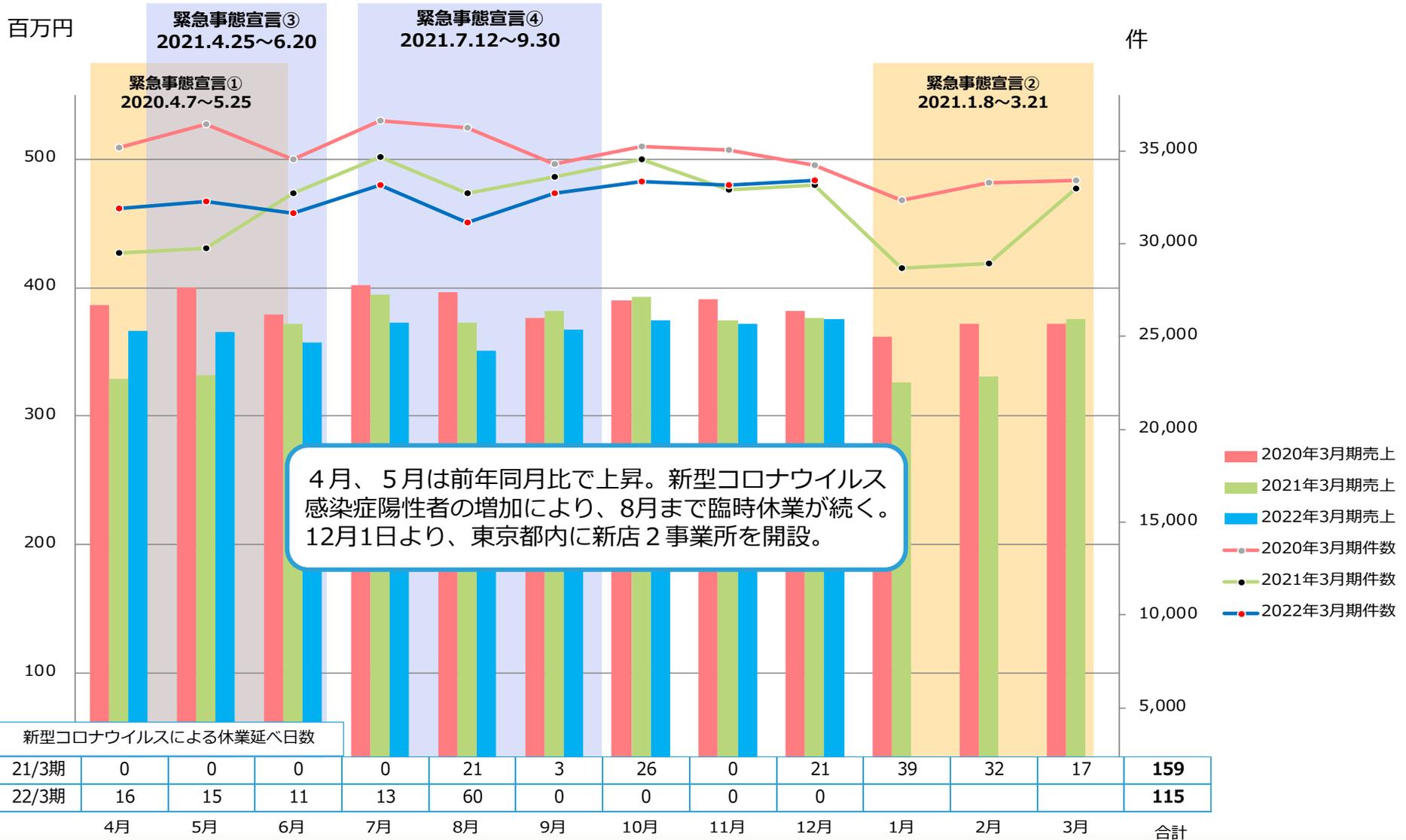
■ シニア向け総合サービス : 同 9.4%増収 22.7%増益

(百万円)	2021年3月期3Q(連結)		2022年3月期3Q(連結)		対前年同四半期比	
	実績	対売上高 比率	実績	対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	6,487	100.0%	6,758	100.0%	271	4.2%
在宅介護サービス	4,901	75.6%	5,023	74.3%	121	2.5%
シニア向け総合サービス	1,585	24.4%	1,735	25.7%	149	9.4%
セグメント利益	772	11.9%	824	12.2%	52	6.8%
在宅介護サービス	478	9.8%	464	9.2%	△ 14	-2.9%
シニア向け総合サービス	293	18.5%	360	20.8%	66	22.7%
調整額	△ 545	-8.4%	△ 560	-8.3%	△ 15	—
営業利益	227	3.5%	264	3.9%	36	16.3%

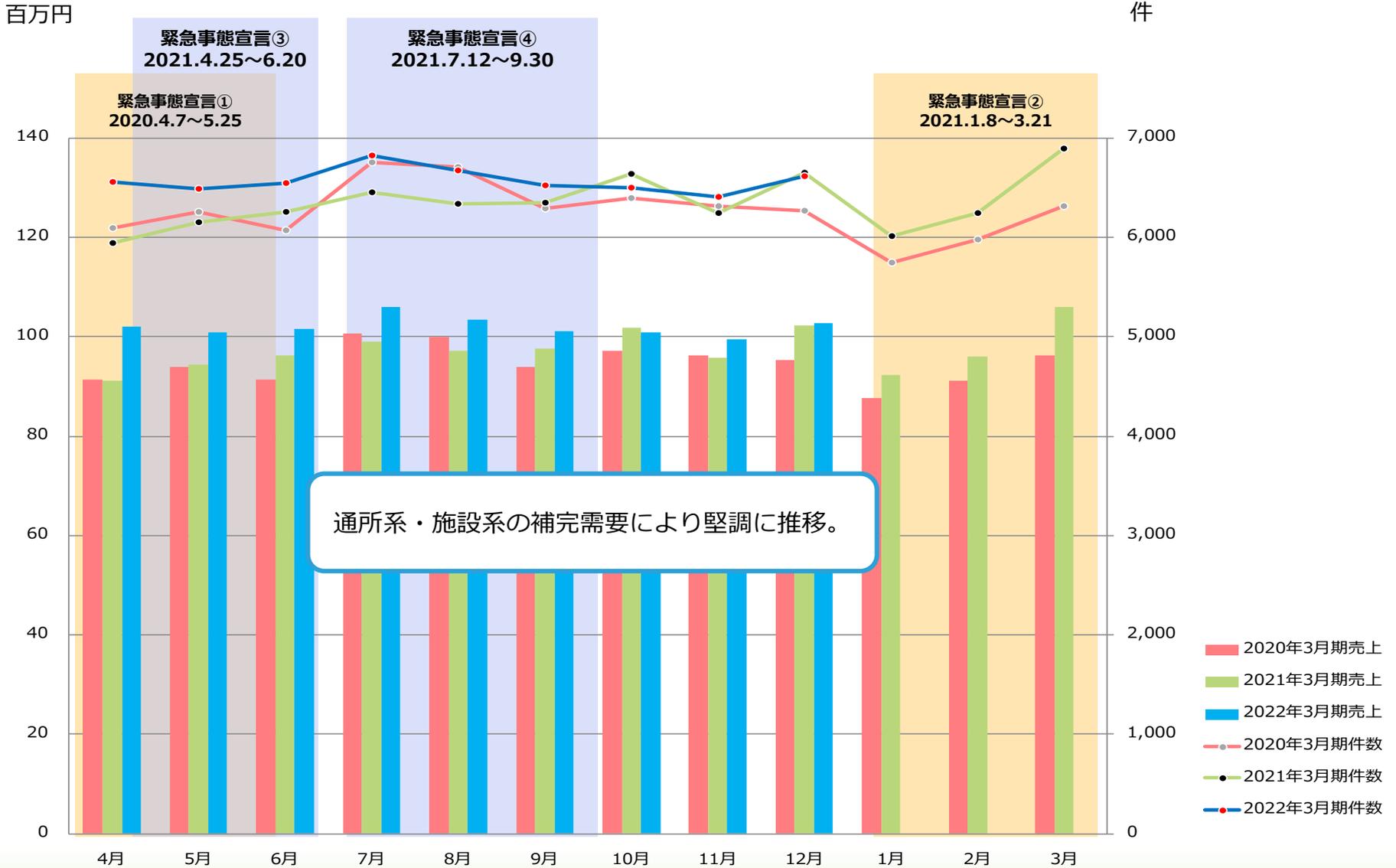
デイサービス（通所介護サービス）：売上高、件数の推移

百万円

件



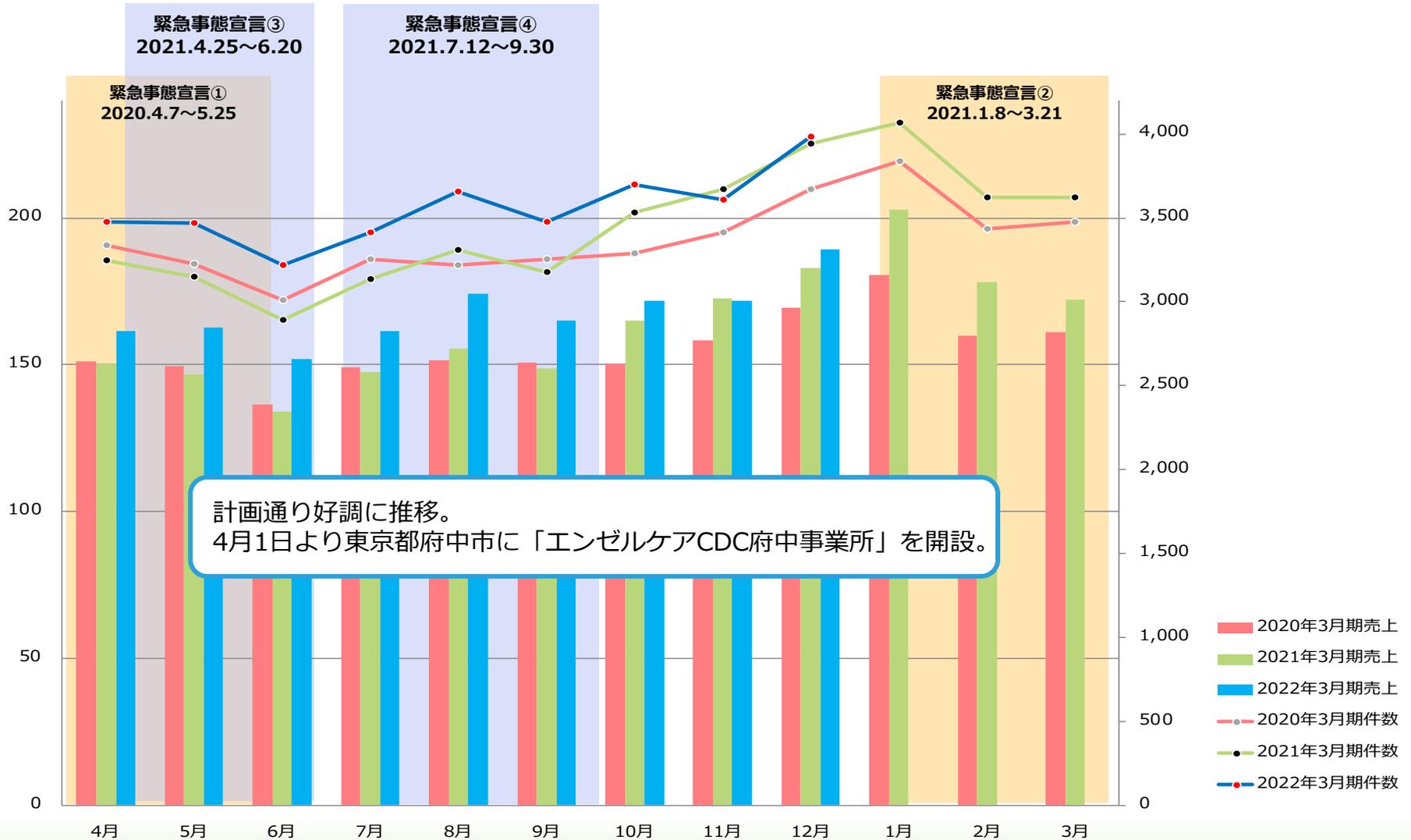
訪問入浴サービス：売上高、件数の推移



エンゼルケアサービス：売上高、件数の推移

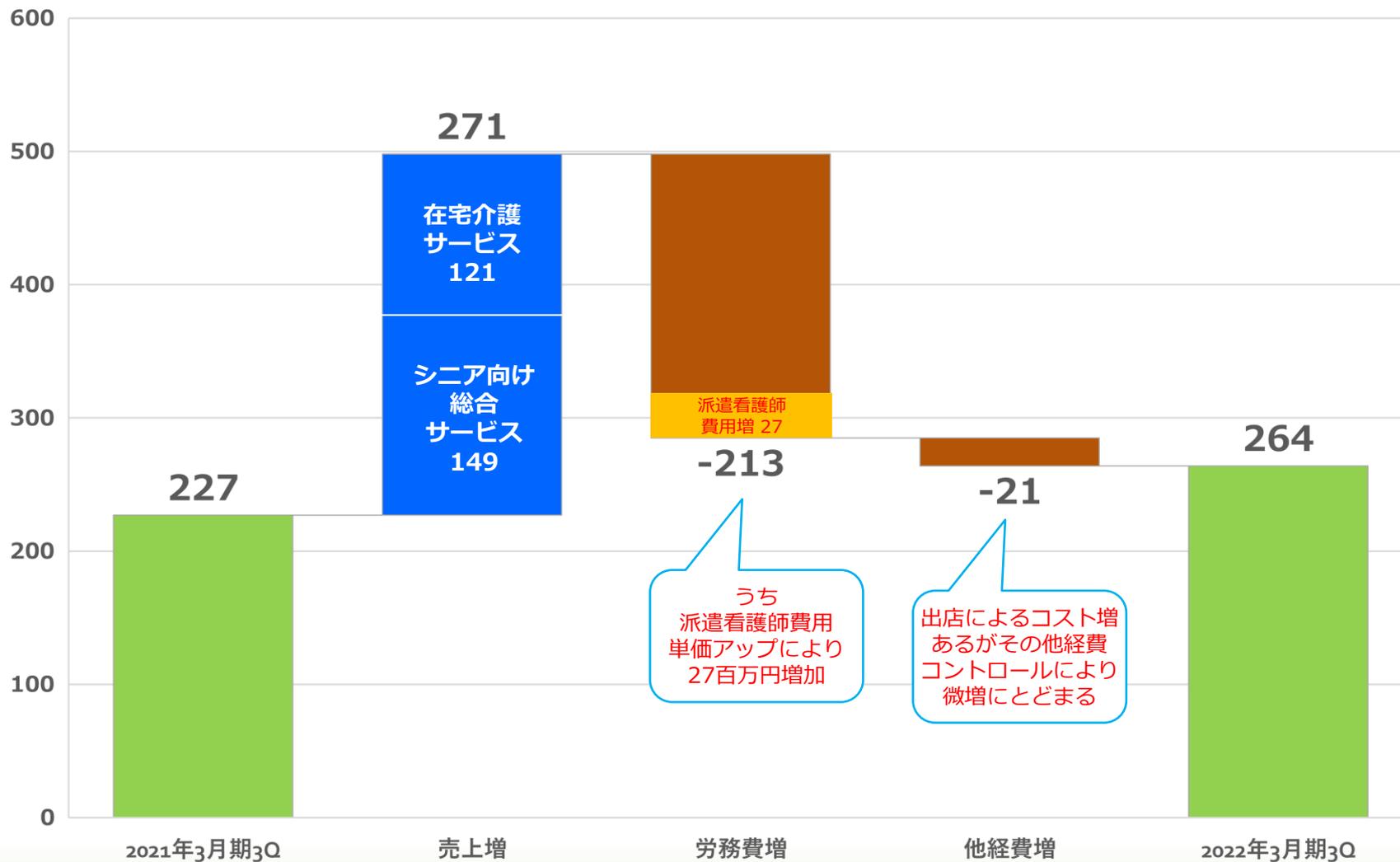
百万円

件



営業利益の増減分析

■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



うち
派遣看護師費用
単価アップにより
27百万円増加

出店によるコスト増
あるがその他経費
コントロールにより
微増にとどまる

2021年4月

エンゼルケアCDC府中（東京都府中市）

2021年5月

訪問入浴豊島（東京都豊島区） ※移転

2021年12月

デイサービスセンター大泉学園（東京都練馬区）

デイサービスセンター調布柴崎（東京都調布市）

居宅支援木場（東京都江東区） ※移転

- 「居宅支援ひだまり臨海」と「居宅支援ひだまり深川」の移転統合

以上により期末事業数は105事業所となりました

上海福原護理服務有限公司（中国事業）

- エンゼルケアサービス、中国上海にて認知度が高まり、葬儀場パートナーの高評価を受けて、依頼件数が前年同期より倍増、連結業績に大きく貢献
- さらに葬儀場パートナーを増やし、基盤を固め拡大を図る

株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル（人材事業）

- 第3四半期より、求職者数は徐々に増加しはじめ、業績も回復へ
- 第4四半期は、求人数増加を想定し、マーケティング強化および、成約率の向上を目指す

2022年3月期 業績予想概要

(百万円)	2022年3月期 第3四半期 (連結)		2022年3月期 通期 (連結)	
	実績	対売上高 比率	予想	対売上高 比率
売上高	6,758	100.0%	9,278	100.0%
在宅介護サービス事業	5,023	74.3%	6,897	74.3%
シニア向け総合サービス事業	1,735	25.7%	2,380	25.7%
営業利益	264	3.9%	368	4.0%
経常利益	284	4.2%	372	4.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	176	2.6%	229	2.5%

◆デイサービスへの影響

- 1月以降、新型コロナウイルス感染症のオミクロン株により、デイサービスをご利用のお客様およびスタッフに陽性者が確認されており、事業所の一定期間の休業を実施しております。

◆各サービスへの影響

- 陽性や濃厚接触者となったスタッフの欠勤や、保育園の休園・小学校の休校に伴うスタッフの欠勤によるサービス提供数が減少しております

セグメント区分	所属サービス	子会社
在宅介護サービス事業	<ul style="list-style-type: none">・ デイサービス・ 訪問入浴・ 訪問介護・ 訪問看護・ 小規模多機能型居宅介護・ 居宅介護支援・ 福祉用具貸与・販売・ 配食サービス	
シニア向け 総合サービス事業	<ul style="list-style-type: none">・ エンゼルケア・ クリーンサービス・ シニア向け施設紹介	<ul style="list-style-type: none">・ ヒューマンキャピタル・ 上海福原

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。